

自己実現 2024

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【第1回進路希望調査集計結果】

4/11(火)に実施した第1回進路希望調査結果がほぼまとまりました。進路実現への第一歩を踏み出すことができたでしょうか。第三学年としての授業が始まり、各クラスで担任との面談も実施され始めたと思います。この時期にみなさんがしなければならないことは、意思表示した夢を現実のものにするための努力と、神戸高校という集団の中で自己の確固たる居場所を見つけ、「受験は集団戦」という意識で勉学に励むことです。なお、次の進路希望調査は第2回実力考査(6/12, 13)時に実施する予定です。 ※68回～75回9クラス

最近5年間[72～76回生]の進路希望推移(第3学年・第1回4月調査(73回生は5月実施))

志望	東京	京都	大阪	神戸	国立計	公立計	私大計	合計	国公立	東京阪神	国公立	東京阪神
76回生	文系 3	12	25	43	91	8	9	108	99	83	91.7%	76.9%
	理系 10	34	70	63	214	16	4	234	230	177	98.3%	75.6%
	合計 13	46	95	106	305	24	13	342	329	260	96.2%	76.0%
75回生	文系 1	10	24	45	89	11	10	110	100	80	90.9%	72.7%
	理系 9	50	68	54	222	9	2	233	231	181	99.1%	77.7%
	合計 10	60	92	99	311	20	12	343	331	261	96.5%	76.1%
74回生	文系 1	13	19	48	93	5	15	113	98	81	86.7%	71.7%
	理系 9	47	61	74	230	6	7	243	236	191	97.1%	78.6%
	合計 10	60	80	122	323	11	22	356	334	272	93.8%	76.4%
73回生	文系 2	11	29	51	104	16	13	133	120	93	90.2%	69.9%
	理系 7	38	54	71	201	14	4	219	215	170	98.2%	77.6%
	合計 9	49	83	122	305	30	17	352	335	263	95.2%	74.7%
72回生	文系 1	14	23	47	101	9	17	127	110	85	86.6%	66.9%
	理系 6	43	52	61	200	13	12	225	213	162	94.7%	72.0%
	合計 7	57	75	108	301	22	29	352	323	247	91.8%	70.2%

〈76回生の特徴〉

- 1 国公立大学志望率 **96.2%**は、9クラスになった73回～75回生とほぼ変わりなく95%前後を変動しています。文系志望者が**110名**です。文系志望者は将来的に私学との併願を考える生徒が多いので志望校へ強い思いを持つことが大切になります。
- 2 四大学(東・京・阪・神)を志望している者が例年同様多く(**260名**)、その他東工大(1)・一橋(6)・北海道(6)・東北(2)・名古屋(4)・九州(6)など(旧帝大+難関大)を志望する生徒が合計**25名**います。共通テスト3年目となった**2023年度入試**は、全国的に昨年より高得点がとれ、強気の出願となりましたが、2次力の差が結果に大きく響きました。今のあなたの「志望力」を世の風潮に惑わされず、いかに「出願力」まで維持し続けることができるかが鍵となります。そのために総体までは、確保できる時間内で集中してコツコツ努力を積み重ねていくことを求めたいです。夏までにじっくり基礎学力を確立し、秋にかけて標準的な問題(融合問題)に取り組めるようあせらずに計画を立てて着実に歩を進めていくことが大切です。
- 3 医学部医学科志望者は**29名**です。2023年度入試(75回生)は医学部医学科よりも薬学部を志望する生徒が多い状況下で、**10名(現5・浪5)**の者が合格しました。将来の就職に直結する学部なので、妥協せずに果敢に攻めることも大切です。今年涙をのんだ先輩が来年度こそ夢を叶えてくれることを期待しています。医学部医学科は共通テストが昨年より易化した関係で、共通テストで**80%以上**の得点を求められました。その上高い二次力も要求されるという点で他の学部と比べて狭き門であることは変わりありません。個々の志望動機や「適性」を今一度見直し、「難関」を突破する覚悟を決めてください。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

[自己実現 2024]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

4 私立専願者は**13名**です。早くから入試科目に絞って全力を注ぐあまり、入試科目に関係ない授業をおろそかにする人がいます。想像力を働かせてください。あなたたちは教養人として幅広く学ぶ姿勢をもってください。**2023年度入試**は関関同立を含め合格者は多数でした。共通テストを利用する私立の入試制度も活用することを勧めます。

【第一志望に必ず合格】

2024年度入試は、具体的には大学入学共通テストまで9か月、国公立大学前期日程までは10か月余りです。この期間に「基礎固め(共通テスト対策)」「応用力養成(個別試験対策)」をバランス良く行う必要があります。共通テスト2年目(74回生時)は「思考力・判断力・表現力を活用して解く」理念に基づき大幅に難化したが、**2023年入試度(75回生)**は易化し1年目と2年目の平均あたりに落ち着きました。共通テストを攻略するには高い二次力があってこそなので、早くからの学習準備が必要となります。

二学期以降は共通テスト対策模試で実戦経験を積んでいくことも重要となります。11月下旬からは共通テスト演習も授業に取り入れられていく予定です。

先日卒業した**75回生**にも「世の中の動向に惑わされることなく『**第一志望**』へのモチベーションを維持し『**現役合格**』にこだわる姿勢を最後まで貫いてほしい」と伝え、結果として**197名(国立153,公立44)**の者が国公立大学に合格しました。多くの生徒が第一志望とする四大学(東京阪神)へは**68名が現役合格(74回生93,73回生89)**,その他の旧帝大(北海道(7)九州(3)名古屋(1))に合計**11名**が合格するなど好成績を収めました。

2023年度入試では、東京阪神大の合格者数が現浪合わせて**100名(現68,過卒32)**(右グラフ⑤参照)でした。また、**74回生**は四大学に現役時の**93名**に加えて浪人して**29名**が合格したので、現役・一浪時を合わせると**122名**で、「単(一)学年三桁合格」を達成し、さらに旧七帝大+東工大+一橋+神戸の難関10大学には現役時+一浪時を合わせると合計**130名**に達し目標の**150名**に近づく好成績でした。後期日程においても現役・浪人生ともに粘って好成績を収めてくれその健闘を称えたいと思います。これも神戸高校生が自分の進路目標を明確に持ち、第一志望にこだわり続けた結果です。今年度も一人でも多くの生徒が「第一志望に必ず合格」という目標を実現して欲しいです。

【第1回実力考査の返却】

過日実施された第1回実力考査の出来はどうか？すでに答案返却をされた教科(科目)もあるかと思いますが、**返却された答案の見直しをしっかりと行いましょう**。解答・解説をしっかりと読み、不明な点があれば先生方に質問に行くなどして、着実に実力をつけていってください。考査・模試は受験後のフォローが大切です。なお、個人成績表は**5/1(月)**に担任より手渡しされる予定です。

【後記】**76回生**にとって最後の[○][○]新入生歓迎六甲登山が**4/20(木)**行われます。後輩に「神高イズム」を伝承し、「高校生活最後の[○][○][○]」となっていくこれからの学校行事は決しておろそかにせず、神高生の自覚をもって全力で取り組んでください。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

【自己実現2024】など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

⑤四大学合格者[現役+浪人]推移

